

alaクルーズ

広報第 42 号
平成 27 年 9 月 1 日

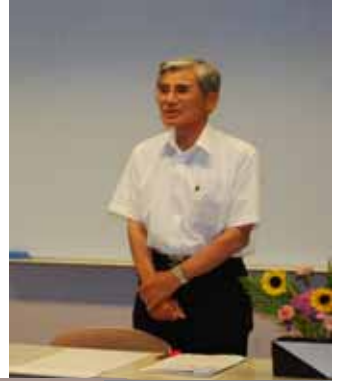
alaクルーズの平成27年度通常総会

特定非営利活動法人alaクルーズ

理事長 澤野親司



特定非営利活動法人alaクルーズの平成27年度通常総会が、5月31日(日)午前11時よりワークショップルーム洋室にて開催されました。来賓として、衛館長、新着任の山口局長、杉下課長、坂崎係長、斎藤さんらにご出席いただきました。堀尾理事により開会の言葉が発せられ、はじめに澤野理事長が「26年度は皆さんのご協力により、“世界劇場会議国際フォーラム2015 in 可児”へのボランティア参加も成功し、また他の事業もつつがなく終了することができました。今年も身を引き締め新しいものにチャレンジしていきたいと思います。しかし、



年々会員が減少となっている状態です。今年はなんとか会員を増やす工夫をしたいと思う中、各会員の方も何人か勧誘していただけたらと願う次第です」と挨拶されました。次に総会定足数の報告があり、正会員48名のうち総会出席数21名、委任状22名で定款27条の規定により、総会の成立が宣せられました。出席会員選出により永瀬氏が議長に指名され議事に入りました。第1号議案の平成26年度事業報告を久米副理事長、収支決算報告が篠田理事よりなされ、三島、春見両監事より当事業報告書並びに収



支決算書の内容が適正かつ正確であった旨の報告がなされました。続いて第2号議案の平成27年度事業計画(案)並びに事業予算(案)が提出され、両議案とも全会一致の拍手を持って承認されました。続いて来賓の紹介があり、衛館長が「今年は可児市の指定管理者制度の更新の年なので、気を引き締め、より一層市民の為の文化施設にしたいと思います」とのお言葉をいただきました。山口局長からは「アールの職員とalaクルーズの皆さんと共に頑張っていきたい」とのご挨拶を

いただきました。最後に、高相理事の閉会の言葉により終了しました。その後、創造スタッフルームにて来賓の方々とともに交流会が行われました。



交流会の様子



可児市文化創造センターala
衛 紀生 館長兼劇場総監督





Hand shadows 手影絵

平成27年8月2日(日)劇団かかし座の“Hand Shadows ANIMARE (ハンド シャドウズ アニマーレ)”がala小劇場で開催されました。ala開館時、映像シアターで開催された影絵がとても印象に残り、クルーズでも開催しようと、その時の情報をもとに劇団かかし座の見学に行きました。手影絵といえば、子どもの頃、指でキツネやウサギの形を作り障子に光を当てて楽しんだノスタルジアにかられる方も多いのではないのでしょうか。現在では住宅様式も変わり、障子も殆ど見受けられなくなりました。また、子どもたちの遊びも様変わりし、影絵で遊ぶ光景はなくなってしまいました。



素手と身体から生み出される動物などのキャラクターが、出演者4人の鍛え抜かれた技によりユーモア溢れるストーリーを繰り広げます。命を吹き込まれた影たちの究極のパフォーマンスは、素手ならではのしなやかな動きと素早い場面転換が圧巻で、いきいきとした物語に引き込まれていきます。そんな手影絵をぜひalaでと思い、クルーズが昨年計画し何回も企画会議を行い実施しました。



イベント当日

当日クルーズのスタッフは朝9時に集合し準備です。机を出しパネルを用意し、ホワイエに幕を張りワークショップの準備、アンケート用紙OK。手のすいた人から食事。あっという間に開場時刻、お客さんが長蛇の列。この日の入場者は200名さあ開場です。スタッフは所定の位置につきお客様のお迎え客席がほぼ埋まって定刻開演です。出演者4人があいさつの後影絵のスタートです。ウサギ・ネコ・鳥みんなが知ってる影絵です。途中フクロウの作り方などを教わりました。会場から4人のお客様が選ばれステージで披露。幕に影を映して大満足でした。このあとハンド シャドウズ アニマーレの4人が指だけでなく、腕、体全体を使って“ウサギとカメ”“みにくいアヒルの子”等おなじみの物語を披露しました。終演後ホワイエで影絵のワークショップ。この日の為にクルーズのスタッフは事前に影絵の指導をしてもらって、子どもたちに手ほどき。楽しそうに影をつくっていました。感想を聞くと「生きている動物のようだった」「楽しかった」「ほらこんな風にやるんだよ」と言って教えてくれる子、母親からは「しなやかさが美しかった」との声が。出演者が出口でお見送り。子どもたちは握手をして帰りました。夏休みのいい思い出になるといいですね。無事終了してスタッフ一同、胸をなでおろす間もなく後片付け。「また、見たいです」の声に疲れもふっとびました。



うまくできるかな？



客席からステージへ



できてるう？

Hand shadows 手影絵に参加して

劇団かかし座を招いてのクルーズ主催事業、いつもは表方のフロント業務だけですが、今回は裏方の仕事もあり、朝から楽屋の準備・ワークショップの準備・配布物のセットなど色々な仕事がありました。夏休みの子供たち向けイベントでしたが、手影絵は小さい子どもには、少し難しくワークショップが心配でしたが、かかし座の方が準備して下さった影絵用の人形が思いのほか子供たちの心をとらえ、みんなすごく楽しそうに遊んでくれました。公演後は手影絵にも興味を持ち、なかなか難しい、思うように影が出来ないと言いながらも楽しそうに何度も何度も挑戦していました。昔ながらの遊びですが、普段目にすることがない影絵の世界に触れ、この夏の思い出作りに参加出来たことを、大変うれしく思いました。(H)



Hand shadows 手影絵に参加して

子供の頃、中指と薬指と親指を合わせて顔を作り、人差し指と小指を立てて耳にしてコンコンとキツネを作って遊んだものです。それだけでもすごく楽しかったのを思い出します。でも、今回劇団かかし座さんの影絵を見てびっくりしました。同じ狐でも、目があり手がありしっぽまでもあるので、動かし方で狐の表情がとてもよく出ていて感動しました。それに指だけでなく頭も腕も使い、いろいろな鳥や動物に一瞬で作り替えら



れていく素晴らしさ。2人で一匹の動物を動かす息の合った場面もあり、本当に飽きのこない素晴らしい動きで、いつまでも見ていたいと思わせるものでした。ワークショップでは、公演終了後出て来た子ども達が「フクロウってこれでもいい？」と言って目を輝かせて見せてくれました。何度も作っている小さな手を見て、私の心もほっこりした気持ちになりました。(T)



お客さまのアンケートの一部を抜粋しました

- ・楽しかった。親子、孫とで見れてよかった。
- ・舞台上での手の影絵をやって難しかった。色々な影ができて面白かった。また見たいです。
- ・面白かった。頭まで使うとか面白いし、木の表情とか人の体の細かな所まですごかった。
- ・手で沢山の動物が作られていくのでびっくりした。頭も使ってさらにびっくりした。また影絵に逢いたい。
- ・以前TVでかかし座の影絵を見たことがあり、こんな生で見れたらいいなと思っていたら、今回アールで公演することに！ たった4人でこんな素敵なストーリーを創作されるなんて。とっても楽しかったです。
- ・すごい。すごい。不器用な私もふくろうはできるかな？ できない。
- ・この分野は珍しいのでとても面白かった。手だけでこの時間を持たせるのはすごいことです。
- ・TVでみた事はありましたが、生で見ると本当に感動しました。
- ・影絵を初めて見たので感動した。アクロバティックな動きがスゴイ。
- ・とても楽しかった。中年のおばさんが見ても楽しいと思う。
- ・大変満足しました。子どもの教育にもこういったパフォーマンスは最高だと思う。
- ・大人も大満足です。新しいものもどんどん見たい。
- ・手で作った影絵だけでこんなに色々な動きが表せると思いませんでした。
- ・手で色々作れてうれしかった。ふくろうの作り方が分かってよかった。
- ・ユーモアあふれる動きで楽しめた。
- ・最後の長いおはなしがすごく面白かったです。
- ・動きがとてもリアルですごかった。
- ・影絵がここまですごいとは思いませんでした。

劇団かかし座

Hand Shadows ANIMARE

ハンド シャドウズ アニマレ



これからの事業予定

イルミネーション2015

9月実行委員会立ち上げ 今年のテーマは？



昨年のイルミネーション

シェード制作ワークショップ

イルミネーション関連事業

12月6日（日）美術ロフト



視察研修 石川県立音楽堂

10月24日（土）



フロントスタッフ研修

11月29日（日）



世界劇場国際フォーラム2016in 可児

2016年2月開催予定

alaクルーズ参加予定



前回のパンフレット



只今会員募集中

一緒に活動してみませんか？

編集後記

そろそろ夏も終わりなんだけれど、なんでいつまでも暑いだろう。何をやるにもやる気をなくしてしまう。でも広報紙だけは一生懸命作らなくては！秋になればクルーズの事業もいろいろあって取材が大変です。あれもこれも取材して、記事にして構成して、校正して作り上げるんだけど、まあ好きだからできるんだけど…最近年かな～この広報紙を作り上げて、すぐ次の号「う～ん、老体に鞭打ってもう少し頑張るか」(o)

alaクルーズ事務局 TEL/FAX : 0574-61-3414

<http://www.kpac.or.jp/ala-crews/>

Mail : ala-crews@kpac.or.jp

